

概況

調査先製造業全体の業況を前年同期（24年1～3月）と比較してみますと、売上で「増加」した先26%、「変らず」の先45%、「減少」した先29%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲3となり、前回調査より7ポイント改善しました。

収益は「増加」した先19%、「変らず」の先46%、「減少」した先35%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲16となり、前回調査より3ポイント改善しました。

調査回答数（前年同期比）

		増加	変らず	減少	D I 値
売上	前回 (24/12)	9	10	12	▲10
	今回 (25/3)	8	14	9	▲3
収益	前回 (24/12)	8	9	14	▲19
	今回 (25/3)	6	14	11	▲16

動向

【前年同期との比較】

売上、収益ともに改善しました。

内訳をみますと、食料品と木材製品は改善、建設関連、その他は悪化しています。

【直前3ヵ月との比較】

売上、収益ともに悪化となりました。

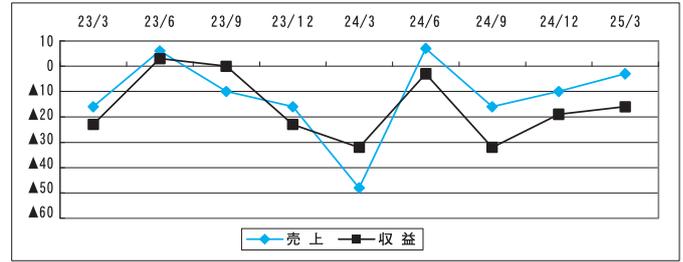
【今後3ヵ月の見通し】

売上、収益ともに改善の見通しです。

調査員のコメントには、「主販売先の業況安定により当社も安定基調」、「有限資材の内需販売につき将来的な不足懸念はあり」、「道外向けの仕事が複数あり業況無難に推移」「道内一円に事業展開しており相応に受注確保している」、「受注数の減少から販路拡大に向けて営業活動を実施」といったものがありました。

前年同期比

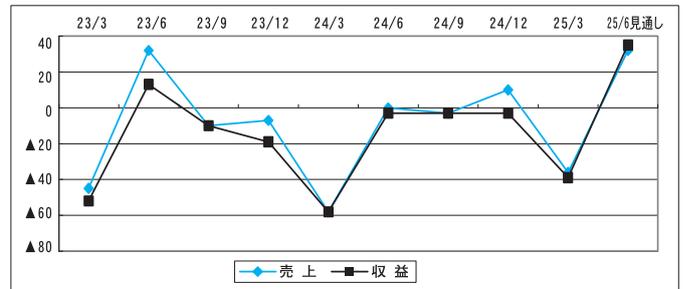
D I 値図表



調査時期	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3
売上	▲16	6	▲10	▲16	▲48	7	▲16	▲10	▲3
収益	▲23	3	0	▲23	▲32	▲3	▲32	▲19	▲16

直前3ヵ月比

D I 値図表



調査時期	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3	25/6見通し
売上	▲45	32	▲10	▲7	▲58	0	▲3	10	▲36	32
収益	▲52	13	▲10	▲19	▲58	▲3	▲3	▲3	▲39	35

直前3ヵ月比調査の業種別状況（D I 値による）（%）

項目		全体	食料品	木材製品	建設関連	その他
売上額	10月～12月と比較	▲36	▲50	▲56	▲13	▲17
	4月～6月の見通し	32	63	45	25	▲17
収益	10月～12月と比較	▲39	▲50	▲56	▲25	▲17
	4月～6月の見通し	35	25	56	37	17
販売価格	10月～12月と比較	10	13	▲11	25	17
	4月～6月の見通し	26	25	22	38	17
原材料価格	10月～12月と比較	29	38	0	38	50
	4月～6月の見通し	17	12	0	38	17
原材料在庫	10月～12月と比較	3	0	11	0	0
	4月～6月の見通し	▲6	0	▲22	0	0
資金繰	10月～12月と比較	▲7	0	▲22	0	0
	4月～6月の見通し	▲7	▲13	▲22	0	17